

現場が変わる。働き方が変わる。

各種センサーからの信号を受けて必要な情報を振動と文字で通知します。



たとえば

製造現場での
機械・装置の
稼働管理

たとえば

大型店舗での
レジの金種管理・防犯・
スタッフ呼び出し

たとえば

障害者雇用促進法に
基づく聴覚障がい者
雇用システムとして

シルウォッチだからできる5つの特徴

1

仕事に集中していても
情報を見逃さない

情報着信を音や光で知らせる場合は、常に音や点灯に注意を払う必要がありますが、シルウォッチは振動という体感により着信をしらせるため、仕事に集中していても情報着信を見逃さず、目の前の作業に集中できます。

2

何かが起きた、ではなく
何が起きたかを知らせる

シルウォッチ上に情報の内容が文字で表示されます。「何かが起きた」ではなく、「何が起きたか」をその内容まで通知します。

3

無駄な動きを防ぐ

複数の人がシルウォッチを装着し、呼びかけに一人が対応すればいい場合、初めに応答ボタンを押した人が対応者となり、その人が(A)ならば、他のシルウォッチ保持者に(A)が対応、と表示されメンバーの無駄な動きを防ぎます。

4

交信内容の見える化、
データ化が可能

PC上でリアルタイムの交信状況を見ることができます。また、その交信状況を記録として残し、後日作業環境改善に役立てることができます。

5

メッセージの着信確認が可能

メッセージがシルウォッチに届いた確認が可能ですので、電波の到達範囲の確認やシルウォッチの行動範囲が確認できます。

(株)東京信友シルウォッチ 契約販売店

有限会社シンクタンク

〒410-0305 静岡県沼津市鳥谷346-11

お問合せメールアドレス：all.thinktank@thinktank-jp.com